

令和7(2025)年度 島根県公立高等学校入学者選抜について

令和4年度の中学1年生(義務教育学校7年生)から自己推薦による入学者選抜制度を導入します

公立高校の入学者選抜制度の変更点

現行制度 (令和6年度まで)

推薦入学者選抜

中高一貫教育校(連携型)に係る入学者選抜

スポーツ推進指定校
推薦入学者選抜

一般選抜

第2次募集

通信制課程選抜

変更

新制度 (令和7年度以降)

特色入学者選抜

総合入学者選抜

中高一貫教育校(連携型)に係る入学者選抜

スポーツ推進指定校
入学者選抜

一般選抜

第2次募集

通信制課程選抜

特色入学者選抜 「総合入学者選抜」、「中高一貫教育校(連携型)に係る入学者選抜」、「スポーツ推進指定校入学者選抜」の3つの選抜の総称

「県立高校魅力化ビジョン」(平成31年2月)において島根県教育委員会が示した内容に基づき、以下の観点から入試制度を変更します(松江市立皆美が丘女子高校も含む)。

★ 中学生が多様な選択肢の中から主体的に高校を選ぶことができるようにする

★ 生徒一人一人の資質・能力を多面的・総合的に評価する

★ 各高校の教育の魅力化・特色化を推進する



変更のポイント

ポイント1

「推薦入学者選抜」を廃止し、「総合入学者選抜」(以下、総合選抜)を新設する

- ・ 中学校等の校長 (以下、中学校長) の推薦を必要としない「総合選抜」を新設
- ・ 定時制・通信制課程を除き全ての全日制学科において実施
- ・ 募集人員は、入学定員の10～40%程度までで各学校が設定
- ・ 地域外入学制限 (松江北高校、松江南高校、松江東高校、出雲高校4校の普通科) を撤廃 ※一般選抜及び第2次募集については従来どおり地域外入学制限あり

ポイント2

スポーツ推進指定校入学者選抜 (以下、スポーツ特別選抜) の変更

- ・ 中学校長の推薦を廃止し、中学校長や指導者等による活動実績の証明を求める

ポイント3

特色入学者選抜における出願資格、提出書類、選抜検査

※中高一貫教育校 (連携型) に係る入学者選抜については関係する高校が定める。

・ 出願資格の要件に各高校が定める出願基準を設定

評定、学習活動、部活動・課外活動の実績、取得資格・検定 等
各学校の学科ごとに要件等が異なる場合がある

例1) 医師志望であり、将来は医療に貢献したいと思う者

基準：学習の記録 評定平均4.0以上、数学・理科の2教科の評定平均4.5以上
行動の記録…「自主・自律」、「創意工夫」を重視

例2) 農業後継者として、将来の農業を担う意欲のある者

基準：1つのことにしっかりと打ち込めること (例：生徒会活動、部活動等)
行動の記録…「基本的な生活習慣」を重視

・ 志望理由書の提出

志望理由書の他に各高校が定める書類 (課題レポートなど) の提出を求める場合がある

・ 各高校が定める選抜検査の実施

面接または口頭試問、作文または小論文、プレゼンテーション、学力検査^(注)、実技、理科実験、英語スピーチ などから2つ以上を実施

(注) …教育委員会が作成する学力検査または各高校が作成する学力検査

令和7年度からの入学者選抜の内容（変更点【朱書き】と現行）

区 分	特色入学者選抜（特色選抜）			一般選抜	第2次募集
	中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）	スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜） 〈現行〉 スポーツ推進指定校推薦入学者選抜	総合入学者選抜（総合選抜） 〈現行〉 推薦入学者選抜		
実施校・学科等 （通信制を除く）	中高一貫教育校 （飯南、吉賀）	実施校及び 指定競技は 別途定める	全ての全日制学科 〈現行〉 実施を希望する全日制学科	全学校・全学科	合格発表で 欠員が生じた 学科
募 集 人 員	各高校が定める	募集人員は 別途定める	体育科を除き当該学科の 入学定員の10～40%程度 までで各高校が定める 〈現行〉 体育科を除き当該学科の入学定員の40%程度までで各高校が定める	特色選抜の合格 内定者数を除いた数	合格発表者 数を除いた数
地域外入学制限 ※1	—	制限なし	制限なし 〈現行〉 制限あり	各該当高校普通科入学定員の 10%（出雲高校は5%）	
出 願 資 格	連携型中学校に 在籍している者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校等の校長の推薦は必要なし ・ ブランドデザインの「求める生徒像」に基づき各高校が定める要件を満たす者 【スポーツ特別選抜】 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツに優れた資質や能力を有する者 		特色選抜において合格内定を得ていない者	一般選抜において出願した学校に再度出願はできない※2
出 願 時 期	1月中旬			2月上旬 （志願変更2月下旬）	3月中旬
選 抜 の 資 料 選 抜 検 査 内 容	○個人調査報告書 ○各高校が定める書類 ○各高校が定める検査	【選抜の資料】 ○個人調査報告書 ○志望理由書 ・ この他各高校が定める書類（課題レポートなど）を求めることが可能 〈スポーツ特別選抜には以下を追加〉 ○中学校等の校長または中学校の部活動以外のスポーツ団体等の指導者等による活動実績を証明する書類 【選抜検査内容】 各高校が定める2つ以上の検査方法を実施（面接または口頭試問、作文または小論文、プレゼンテーション、学力検査※3、実技、理科実験、英語スピーチ など）		○個人調査報告書及び学力検査（5教科） ○比率は80:20～40:60から各高校が定める ○傾斜配点は特定教科の倍率の2倍を限度に各高校が定める	○各高校が定める（面接、作文、基礎学力をみるための検査等）
選 抜 時 期	1月下旬			3月上旬 （追検査3月中旬）	3月下旬
合 格 発 表	3月中旬（特色選抜の内定通知は1月下旬）				3月下旬

※1 地域外入学制限がある学校は、松江北、松江南、松江東高校（10%）、出雲高校（5%）のいずれも普通科

※2 定時制については再度出願することができる

※3 教育委員会が作成する学力検査または各高校が作成する学力検査を指す

新しい入学者選抜制度に関する質問と回答

Q & A 「推薦入学者選抜」を廃止し、「総合選抜」を新設するのはなぜですか。

「推薦入学者選抜」では、中学校長の推薦が必要でしたが、「総合選抜」では中学校長の推薦は必要ありません。受検生は、自身の興味・関心と向き合い、将来なりたい自分を実現するために必要な資質・能力を身につけるために、各高校が示すグランドデザインをもとに、多様な選択肢の中から主体的に受検する高校を選ぶことができます。

また、志望理由書や各高校が実施する検査等を通して、中学校等で培った受検生一人一人の能力や適性が多面的・総合的に評価されるようになります。加えて、全ての高校がそれぞれの魅力や特色をより明確にして、選抜を実施できるようにします。

Q & A 総合選抜を受検して不合格だった高校・学科について、一般選抜で再度同じ高校を受検することができますか。

可能です。ただし、第2次募集については定時制課程を除き、一般選抜で受検した高校を再度受検することはできません。

Q & A 地域外からの合格者数に制限のある学校（松江北、松江南、松江東、出雲高校のいずれも普通科）を受検する際にそれぞれの選抜において地域の制限がどのようになるか教えてください。

スポーツ特別選抜、総合選抜においては、地域の制限はありません。

一般選抜及び第2次募集では、松江市内の高校の普通科はそれぞれ入学定員の10%、出雲高校の普通科は5%が地域外入学制限になります。

Q & A スポーツ特別選抜における「中学校長等による活動実績を証明する書類」とはどのようなものですか。

在籍する中学校での部活動の活動実績を校長が証明する書類または部活動以外のスポーツ団体等の体育活動を指導者等が証明する書類（賞状、掲載された新聞記事等を添付）のことです。

受検生の皆さんは各学校の特色や魅力をよく知った上で受検する高校を決めるようにしましょう！
以下のサイトを進路選択の参考にしてください。

県立学校一覧

<https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/iinkai/kihon/kenritsugakkou.html>



県立学校一覧

各県立高等学校のグランドデザイン(R5年度)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/koukoumiryoku/gurandodezain/r4gurandodezainn.html>



グランドデザイン

松江市立皆美が丘女子高等学校のホームページ

<https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp/>



皆美が丘女子高校

【問い合わせ】 島根県教育庁教育指導課
電話：0852-22-6862 FAX：0852-22-6026

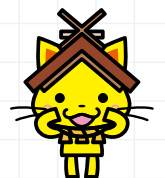
【担当】 高等学校教育推進スタッフ

【資料提供】 島根県教育委員会ホームページ

https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/senbatsu/senbatsu_info/



教育委員会 HP



島根県観光キャラクター
しまねっこ
島観連許第7359号